

令和2年度 指定管理者モニタリング評価表

1. 施設の概要等

施設の概要	施設の名称	YONETSU-KANささおか		担当課	清掃センター			
	所在地	あわら市笹岡第32字88番地2		開設年月日	平成8年10月			
	施設設置目的	圏域住民の福祉増進に寄与するとともに、健康と体力づくりの増進を図るため設置						
	施設内容	敷地面積 12,000㎡ 延床面積 2,600㎡ 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建 【プール】流水プール・25m×3コース直線プール・幼児用プール・ウオータースライダー・ジャグジー 【風呂】一般風呂・薬風呂・水風呂・露天風呂・サウナ 休憩室・レストラン・談話室・ホール・屋外に多目的芝生広場・駐車場						
	指定管理者	イワシタ物産株式会社		選定方法	公募(応募者数2)			
	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)		(1年目)				
	指定管理者の主な業務	YONETSU-KANささおかの管理運営に関する基本協定書、管理運営業務仕様書等に定めた業務 ①管理運営に関する業務 (利用の案内・受付、利用料徴収、プール監視、設備機器運転及び監視保守、広報、多目的芝生広場管理、自主事業の実施等) ②維持管理業務 (保安警備、清掃、各設備保守管理業務等)						
	利用料金制の導入	有 ・ 無		指定管理料		有 ・ 無		
	施設の利用状況等	指標 (単位)	利用目標	利用実績	前年度実績	対目標比(%)	対前年比(%)	備考
		入館者数 (人)	90,000	78,338	145,123	87.04%	53.98%	
利用料収入 (円)		32,800,000	25,503,550	45,531,500	77.75%	56.01%		
自主事業収入 (円)		23,900,000	19,003,464	33,684,213	79.51%	56.42%		
	【特記事項】							

収支	指定管理者収支(令和2年度)		
	項目	予算額	決算額
	指定管理料	41,300,000	41,300,000
	入館料	32,800,000	25,503,550
	利用料	150,000	0
	自主事業収入	23,900,000	19,003,464
	計	98,150,000	85,807,014
	人件費	35,700,000	38,971,636
	消耗品費	7,000,000	3,798,079
	光熱水費	24,150,000	19,219,742
	修繕料	1,400,000	1,415,300
	宣伝費	2,000,000	1,547,083
	通信料	250,000	224,064
	保険料	300,000	318,690
	委託料	7,176,000	7,270,994
	原材料費	11,575,000	9,870,764
	その他	9,390,000	10,446,913
	計	98,941,000	93,083,265
損益	△ 791,000	△ 7,276,251	

2. 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和2年9月～10月 ・ 令和3年3月	
	調査対象	入館者	
	調査方法	受付で入館者に依頼し、フロントで回収する。	
調査結果	調査対象数	202人 (男性108人、女性94人)	
	【利用者の満足度】	①大変満足 45% ②やや満足 45% ③ふつう 10% ④やや不満 0% ⑤不満 0%	
利用者からの意見・要望等	○前よりだんぜん良い。○とてもきれい。○入館制限などしっかりした制限がさえている。○Wi-Fiが利用できて便利。○本がたくさんあって良かった。○ゆっくりできる空間がありうれしい。○クッションが最高。○サウナ内のコロナ対策が良かった。○対応が丁寧で感じが良いです。○静かで落ち着いて入浴できた。○夜遅い時間まで営業して助かる。 ●コロナ対策がやりすぎではないか。●電子決済を利用できるようにしてほしい。●マナーが悪い客がいる。●男性プール後にフロントまでお風呂の鍵を取りに行くのは面倒。●トレーニングジムを作って欲しい。●座敷にも仕切りがあるといい。●シャワーの水圧が不安定。●福井市から少し遠いのが残念。●クッションをもう少し増やしてほしい。●障害者駐車場の利用マナーが悪くて困っている。		

3. 指定管理者による自己評価

令和2年度の自己評価	新規5か年のスタートの年度となり、3ヶ月の休館を経て心機一転のスタートを帰しておりましたが、コロナウイルスの蔓延に伴い設置義務と企業理念の狭間で苦悩を有する難しい年度となりましたが、お客様最優先の考えの下にまずは基本に立ち返り安全に利用していただく事を第一に考えた営業を行いました。 3密を防止する為に夏期の繁忙時期には1日を3回に分けた「3部制」の営業を行い、併せて館内の消毒や換気、ロッカーの間引きなどして感染拡大防止に努めました。また休館中に行った改装により誕生した「フォレストラウンジ」をアピール・運営していく事で新たな客層のご利用が増えており、今後において成長が楽しみなコンテンツです。 終息の見えないコロナ禍という状況の中で1年間行ってきた感染対策にはお客様からも一定の評価をいただいております、我々の舵取りが間違っていないという証でもあります。
今後の目標	昨年の同コメントとは正反対の事を書いている状況に困惑する事態です。コロナ禍という状況がしばらく続いてしまう以上、現状の感染対策を継続し終息を待たなければならない状態が続きます。今後の課題としては世の中の「キャッシュレス化」という流れに合わせた電子決済の導入や、顧客管理やプライバシー保護なども盛り込んだ会員システムの構築など業務の効率化をも踏まえた仕組みづくりに取り組んで参ります。 また懸案の館内施設を利用した各種講習やレストランで栄養バランスを考慮したメニューへの取組みなど、現在コロナ禍で実施できない課題に取り組んでいけるよう準備を行って参ります。

4. 組合の評価

指定管理の成果等	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、夏季の繁忙期に3部制を導入し密を避ける取り組みなど、徹底した取り組みは大変評価できる。また、休館中に改装した「フォレストラウンジ」は、余熱館ささおかの顔となり、お客様にも大変好評で集客にもつながっている。更に、SNSを積極的に活用することで、若い世代の集客にも力を入れている。自主事業としては、新たにテイクアウトメニューを設けたり、レストのメニューに福井県産の食材を利用するなど工夫していたことは大変良かった。
今後の課題	今後も新型コロナウイルスの影響が続くことが想定されるため、入場者数の増加の施策を民間の知恵など活用し、更なる工夫による集客率向上を目指して新たな取り組みをしていただきたい。その中でも、キャッシュレス化の導入やプライバシー保護対策の強化についても対応していただきたい。また、余熱館利用者の客層を分析することで、どの世代をターゲットにしているのか、どこを売りにしているのか、他の施設にはない特殊性がどこにあるかなど、事業計画に反映し、今後も更なるサービス向上、及び、施設の維持管理等を確実にしていただきたい。

判断の基準		組合評価	指定管理者自己評価
S	極めて良好		
A	良好	B	B
B	標準		
C	要改善		
D	早急な改善が必要		